

令和6年度 学校評価アンケート結果について

春の訪れを感じる季節となり、桜の開花が待ち遠しい頃ですが、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、昨年12月にご協力をいただきました「教育評価アンケート」では、貴重なご意見をいただき心より感謝申し上げます。結果がまとまりましたので、下記のとおりお知らせいたします。職員一同、結果を真摯に受け止め、今後の教育活動に生かすよう努力していく所存です。2月20日の富学協（富勢地区学校運営協議会）におきまして、今回の評価結果を受け、次年度に向けた本校の課題や改善点についてご報告させていただきました。今後とも保護者の皆様には、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1 学校評価の実施について

◇実施期間 令和6年11月25日 ～ 令和6年12月 2日

◇対象 富勢西小学校全児童，全保護者，全教職員，

富勢西小学校学校運営協議会委員ならびに富勢西小学校支援班

2 学校教育目標について

学校教育目標 「自ら学び 心豊かに たくましく生きる 富勢の子の育成」

めざす児童像 ・確かな学力を身につける子
・主体性のある子
・当たり前のことを徹底的にできる子

めざす学校の姿「元気いっぱい 夢いっぱい 笑顔あふれる 富西小」
今年度の重点 ・自分で行動 当たり前のことを心を込めてやりぬく

3 学校評価アンケート結果より

◆保護者・教職員評価から(肯定的評価 とても思う・思うの割合)

- ・全般に学校運営に対する保護者の満足度が非常に高くなった。
- ・安心，安全な学校づくりでは，保護者（88%）教職員（100%）ともに満足度が高い。ただ，リスク管理の意識が低いとする教職員もいるためリスクマネジメント研修が必要である。
- ・主体的に学ぶ姿勢は，保護者は概ね良好と評価している。また，授業や課外活動を通じて，好奇心を育む環境が整えられていることについて，非常に高い評価（94%）を得られた。教師自身は，学び方を身に着けるための指導が不十分であると感じている。（67%）
- ・相談体制の充実については（82%⇒88%）6%上昇。教職員と直接コミュニケーションがとれる機会を，多く確保したことが評価されたといえる。
- ・挨拶，そうじ，整理整頓等，当たり前のことが身についているかは，保護者と教職員とで見立てに違いが見られる。教職員側から見ると上向きと捉えているが，満足とまではいかないようである。児童は，良い評価をだしている。

◆児童アンケートから

- ・笑顔で過ごせていると感じている児童は多く、低学年で92%、高学年で80%と上昇している。
- ・友達に対する思いやりや感謝の気持ちをもつことについては93%と、本校児童の強みであるといえる。
- ・「わかりやすい授業」「一人ひとりの良さや可能性を伸ばしてくれる」「学習や生活のサポートをしてくれる」などの項目で割合が高く、児童と教職員の関係が良好であることがうかがえる。
- ・家庭学習や読書の取り組みについては、低学年は91%と高いが、高学年は59%と課題を残す結果になった。学習に対する意欲が上の学年になるほど下がっている。

◆学校関係者の皆様からのご意見

(児童のアンケート結果から)

- ・いろいろな課題に対して低学年は興味を持っているが、高学年は興味が少なくなっている。失敗や壁にぶつかった時、それを乗り越えようと思う気持ちが減少してしまうのか。児童は、少し自信を持てないだけで、一生懸命頑張っていると感じた。
- ・困った時に相談できる友達や先生がいるという項目について「思う」が多く見られることは、良いことである。
- ・児童側から先生に対する気持ちは、良好と感じる。先生方の指導や熱意が児童に伝わり、児童も素直に感じていると思った。

(保護者のアンケート結果から)

- ・児童の結果と比べると保護者の評価が低く、学校に対する期待が大きいように感じる。
- ・安全安心な環境で、心豊かに好奇心を育てているとの項目に良い結果が出ていて、児童にとって学びの環境は整っていると思った。
- ・90%近くの方が「相談しやすい」と感じている結果も、とても良いと思う。
- ・「あまり思わない」と回答した数が気になった。そのように答えた保護者が普段どれだけ学校にかかわっているのかと思った。子どもは学校と家庭では違った顔をすると思う。なるべく学校に足を運び、自分の子ども等の姿を自分の目で確認し、先生の話も素直に受け入れられると良いと思う。

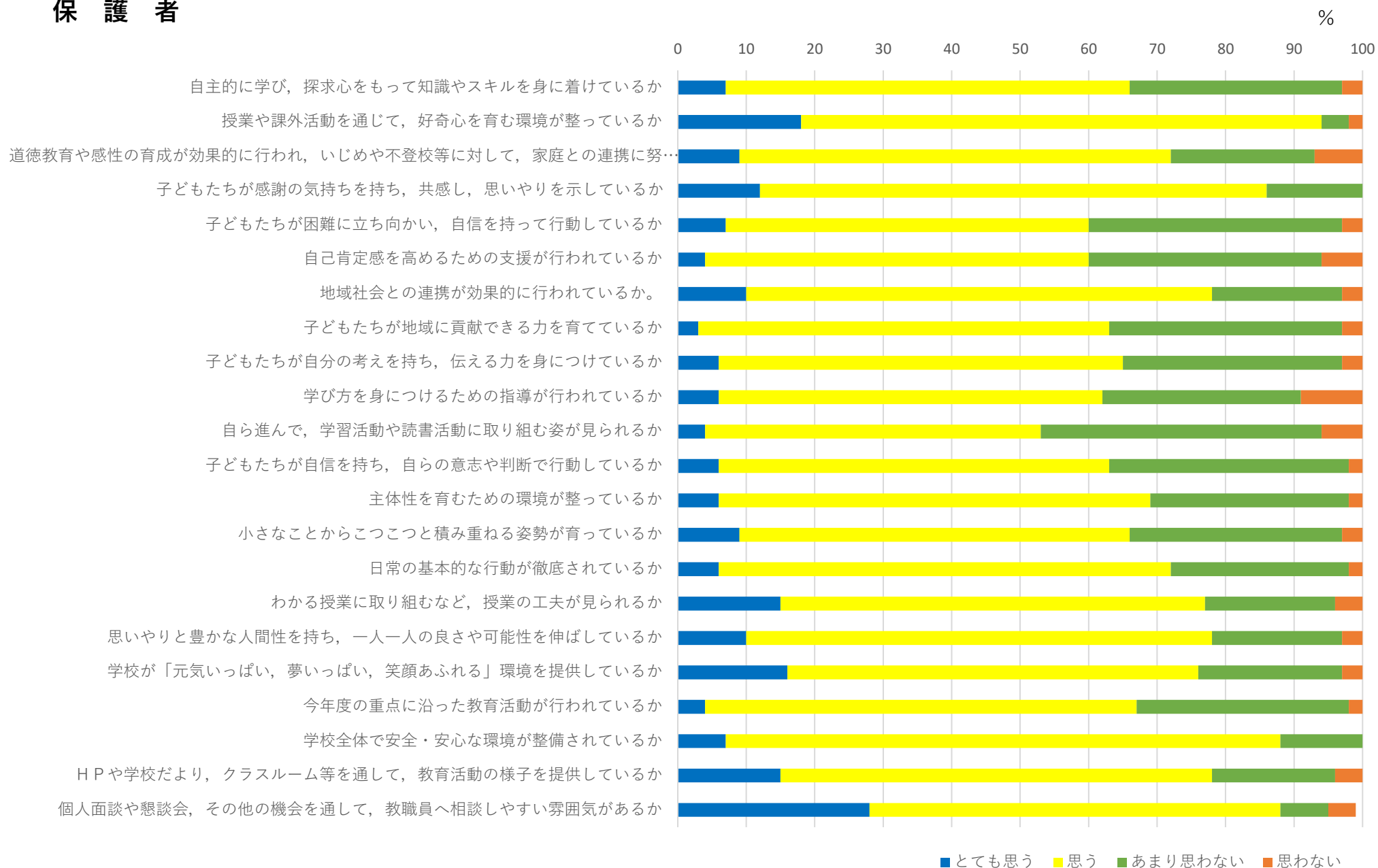
(教職員のアンケート結果から)

- ・全ての項目について、先生方が学習や子どもたちとのコミュニケーションの取り方等に力を入れてくださっていることがよくわかった。なかなか思い通りに進まない現実かと思いますが、これからも引き続きお願いいたします。
- ・「とても思う」の回答が少ないのは、先生方の謙遜が含まれるからか。それでも、「とても思う」「思う」を合わせた回答に100%が数問あり、頭が下がる。
- ・いろいろとやりずらい世の中であるが、頑張っていらっしゃると思う。個人的に、日常の基本的な行動を徹底させるのは、教育というより、しつけと思うので、家庭ですることであると思う。

(アンケート結果全体を通して)

- ・子どもの置かれた環境が多様化し、「同じ」は難しいですが、学習や生活の習慣、やる気、自信などは、学校の指導だけでは難しく、家庭での対応が必要で、とても大事であると思う。
- ・いろいろと大変だとは思いますが、未来ある子どもたちのためにこれからもよろしくお願いいたします。

保 護 者



教 職 員



児 童

